

Gifu Motosu Special Needs School Parent-Teacher Association

岐阜県立岐阜本巣特別支援学校 PTAだより

Jul-2024

vol.01



1. 6月「ベルマーク仕分け作業」
2. 6月「ワイワイガヤガヤおしゃべり広場」
3. 次回のPTAイベント

6月「ベルマーク仕分け作業」



コロナ明け初めての仕分け作業でしたが、30名のご参加をいただきました。

集まったベルマークを番号ごとに振り分け、同じ点数10枚を1組としてテープ留めの作業を行いました。数年ぶりという事もあり、初めて参加される方もいらっしゃいましたが、和気あいあいと教え合いながら進める事ができました。



各家庭でもベルマークベルマーク集めのご協力をお願いします。集めたは学校に持ってきていただければ定期的に仕分け作業を行います。



6月「わいわいガヤガヤおしゃべり広場」

日頃なかなかお話をする機会が少ない教頭先生お二人にお越しいただき、他学部の保護者の方と一緒に学校の事や子どもの事を、高等部生徒が運営するCafé 和の飲み物をいただきながら気楽にお話をする会を行いました。

学校生活での疑問点や要望を保護者と学校が共有できて意義のある会だったと思います。

6名程が1テーブルに集まり、テーブルごとに参加者同士の情報交換が楽しめて賑わっていました。



Q. 宿題は出せないのか？

A. 以前、「宿題に関するお願い」の文書でもお伝えしましたが、著作権の問題もあり、各自で用意していただきたい。どのようなものがよいのかなどは担任と相談してほしい。放課後等デイサービスでの課題は療育内容として放課後等デイサービスと相談していただきたい。

Q. 校内の一方通行について

A. 南門も閉める時間帯があるため、一方通行は時間帯による。終日ではない。もう一度保護者に周知（案内）をする。

Q. 自転車で下校する生徒が危ないと感じることがある。学校周辺道路も含め、ミラーを増やせないか。

A. 自転車通学の指導もする。ミラーの設置は、県の予算となるので検討を要する。また、校外については、警察にも相談していきたい。

Q. 駐車場の穴を何とかしてほしい。

A. 県の予算にかかわるのが順次対応中。

Q. 教材について、買ったが使っていないものがあった。どうして買ったのかということ、選べるようにしたらよかったのではないか。

A. コロナの時期でもあり、他者と共有することができなくて購入したものだと思う。保護者の方の負担なので、教材を購入するときには、なぜ買うのかという事などの説明ができるようにしていく。

Q. 今はまだLINEは使えるのか。いつまで使えるのか。何かあったときに電話だと担任に繋がりにくいのでLINEがいいと思っているのだが。

A. 「すぐーる」に一本化する方向ではあるが、機能面でLINEの様に個別でのメッセージやり取りができないなどもあり、運用方法を検討中。担任は、LINEを基本的に朝チェックすることが多く、タイムリーには見られない。授業中は確認をしないので、急ぎの連絡は、電話で伝言等で伝えてもらう方がよい。

Q. 大雨などでの休校の決定が以前は早かった。もう少し早いと仕事や放課後デイサービスの手配の面でありがたい。

A. 現実判断が難しい場合もあり、現状マニュアルに従い、6時に判断をしている。

Q. 生徒同士のトラブルはどのように対応しているのか。

A. ケースごとの対応にはなるが、どちらか一方だけへの支援ではなく、両方への支援をしている。



普段聞くことのできないことにお答えいただきました。すべての要望にお応えしていくことは難しいと思いますが、疑問に思うこと、気になることは声をあげられる環境を作っていきたいと思っております。ご協力よろしく申し上げます。

次回のPTAイベント

9月12日(木) 午前中

▼ベルマーク仕分け作業

PTA会員同士で情報交換をする良い機会となっております。

▼PTA子育て講演会 「防災はじめての一步 ～命の守り方～」

飛騨特別支援学校の卒業生保護者で防災士の山本真紀さんにご登壇いただきます。昨今、自然災害が非常に多くなってきたこともあり、どのような準備をすればよいかなど参考になればと考えております。